

# 高知市 洪水ハザードマップ

このマップは、想定される最大規模の降雨によって物部川、仁淀川、鏡川、国分川・久万川の堤防が壊れたり、河川から水があふれた場合に予測される浸水範囲と浸水深をシミュレーションし、重ね合わせたものです。各河川の浸水範囲が重なった部分については、その浸水深の最大値とその際でも使用可能な指定緊急避難場所等を一つの地図に表示したものです。



洪水が発生した時、居住地等どんな危険があるのか、チェックしよう！

各河川ごとの浸水深や内水氾濫の情報は裏面を見てね！

**【国分川・久万川浸水想定区域】**  
現時点の国分川水系の河道及び洪水調整施設の整備状況を勘案して、**想定最大規模の降雨(12時間総雨量808mm)**に伴う洪水により国分川及び久万川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。  
(作成主体:高知県)

## 国分川・久万川浸水想定区域

**【鏡川浸水想定区域】**  
現時点の鏡川の河道及び洪水調整施設の整備状況を勘案して、**想定最大規模の降雨(24時間総雨量1,123mm)**に伴う洪水により鏡川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。  
(作成主体:高知県)

## 鏡川浸水想定区域

**【物部川浸水想定区域】**  
現時点の物部川の河道及び洪水調整施設の整備状況を勘案して、**想定最大規模の降雨(12時間総雨量681mm)**に伴う洪水により物部川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。  
(作成主体:国土交通省 四国地方整備局 高知河川国道事務所)

## 物部川浸水想定区域

**【仁淀川浸水想定区域】**  
現時点の仁淀川の河道及び洪水調整施設の整備状況を勘案して、**想定最大規模の降雨(48時間総雨量904mm)**に伴う洪水により仁淀川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。  
(作成主体:国土交通省 四国地方整備局 高知河川国道事務所)

## 仁淀川浸水想定区域

避難する時には、とにかく水に近づいちゃダメだよー！



高知市は低地に市街地が広がっているから大規模な洪水が発生すると凄まじいじゃ！適切な避難ができるように裏面をみるのじゃ！



- ◎この洪水ハザードマップの使い方**  
このマップを基に、避難情報が発令された時の避難行動をあらかじめ考えておいてください。立退き避難をする場合には、立退き避難場所の安全性をあらかじめ確認しておくとともに、その場所までの移動時間を考慮して自ら避難行動開始のタイミングを考えておいてください。  
また、ご自身で適切な避難や対応を考えるに当たっては以下の点に留意してください(詳細裏面)。
- ①日頃から準備(被害範囲を知る)**
    - 居住地等にどのような脅威があるのか、あらかじめ認識しておく。
    - それぞれの脅威に対して、どのような避難行動をとればよいのかを認識しておく。
    - どのタイミングで避難行動をとることが望ましいのかを認識しておく。
  - ②避難の判断・タイミング(災害規模を知る)**
    - 行政から提供される警戒レベル相当情報のほか、水位情報や画像情報等のリアルタイム情報等を確認。
  - ③避難の方法(避難行動)**
    - 指定緊急避難場所への立退き避難
    - 「近隣の安全な場所」(近隣のより安全な場所・建物等)への立退き避難
    - 「屋内安全確保」(その時点で居る建物内において、より安全な部屋等への移動)
  - ④避難する場所(緊急避難場所)**
    - 立退き避難が必要な場合、居住地等で災害に応じて、使用可能な緊急避難場所を確認しておく。

凡 例	
浸水想定区域(想定最大規模)	
	5.0m以上 (2階水没)
	3.0~5.0m未満 (2階浸水)
	0.5~3.0m未満 (1階床上浸水)
	0.5m未満 (1階床下浸水)
	家屋倒壊等氾濫想定区域 (洪水氾濫) 別添の浸水深は洪水氾濫により、床上浸水の範囲を示すものではありません。
	家屋倒壊等氾濫想定区域 (河岸浸食) 洪水時の河床変動により、水害・土砂災害の発生が想定される区域
指定緊急避難場所	
	①~⑫ 指定緊急避難場所
防災関連機関	
	消防署
	警察署
洪水危険箇所	
	アンダーパス・地下歩道
主な道路	
	高速道路
	有料道路・高規格道路
	国道
	主要地方道・一般県道